

## 令和5年秋の外国人叙勲：デラルトゥ・トゥル・エチオピア陸上競技連盟会長への授与式

2024年4月2日、柴田大使公邸において、デラルトゥ・トゥル エチオピア陸上競技連盟会長への令和5年度秋外国人叙勲「旭日小綬章」の授与式を行いました。

デラルトゥ会長は、2001年の東京国際女子マラソンで金メダルを獲得して以来、陸上競技を通じ、日本とエチオピアのスポーツ外交・交流に貢献してきました。2014年に故・安倍晋三首相とエチオピアの若手ランナーたちとの会談の開催に協力し、首相は彼らにランニングシューズを寄贈しました。さらに、2019年にはアディスアベバ・スポーツアカデミーで初の日本人長距離選手を受け入れ、アディスアベバ周辺でのエチオピア人長距離選手との合同トレーニングの調整役として中心的な役割を果たし、日本人長距離選手の強化に大きく貢献しました。

デラルトゥ会長はまた、日本とエチオピアの文化交流を深めることにも大きく貢献しました。彼女はギルマ大統領（当時）と調整し、2012年大統領府の日本庭園修復プロセスを円滑に進めました。日本庭園の修復後、彼女はエチオピアに訪れた日本人茶道家とともに、同庭園で日本の茶道とエチオピアのコーヒーセレモニーを企画しました。

式典の中で、柴田大使は、デラルトゥ会長が今後も日本とエチオピアのスポーツ交流の促進に貢献し、エチオピアの青少年や若いアスリートが日本でのトレーニングに興味を持ってもらえるように奨励するとともに、多くの日本の青少年やアスリートをエチオピアに招待することを期待する旨述べました。

外国人叙勲は、日本と諸外国・地域との友好親善の増進に寄与することを目的として、国際的に優れた業績を有する個人・団体に授与されます。また、日本国民含め、広く受章者の活動に対する理解を広めることも目的としています。



旭日小綬章授与



デラルトゥ会長による謝辞



ケジェラ文化スポーツ大臣による挨拶



柴田大使による挨拶



観客



集合写真